

令和7年3月31日

13:00~15:00

令和6年度（2024～2025）KCN番組審議委員会

参加委員：村内委員長、樋口委員、酒井委員 徳永委員 西川委員（欠席）

KCN：桑原社長、岡田本部長、岩崎副本部長、板倉部長、小松原（記）

1. 開会のご挨拶

- ・代表取締役 桑原克仁
- ・KCN 番組審議委員会委員長 村内俊雄氏

2. 2024-25 番組制作の報告

放送事業部 板倉部長より資料をもとに説明

- ・前年度はスポーツなどの生中継に力をいれた
 - ・5.10月、野球生中継
 - ・サッカー天皇杯 3位決定戦・決勝
 - ・吹奏楽コンクール
 - ・10月、「KN3 ほんねミーゴ」のイベント公開収録を実施
 - ・奈良クラブ ホームゲーム2試合生放送
 - ・バンビシヤス奈良 ホーム試合を月1回生放送
 - ・12月、奈良マラソン生中継（奈良テレビと連携）
 - ・3月、市町村対抗子ども駅伝大会は、録画放送（奈良テレビと連携）

 - ・「Kスタ！」をリニューアル 30分から45分に延長「ならメシぞっこん！」と「ならつとこ！」のコーナーを追加
 - ・6月スタートでFAN+をスタート 毎月2回更新15分番組。
 - ・12月やまとの車窓WIDE「特急編」がスタート
- ～ダイジェスト視聴～

・審議

1) KCN 自主制作番組について

●村内委員長

・有線テレビ、地域密着を活かし、番組作りをされているが、「ほんでミーゴ」は奈良のすばらしさを上手く伝えていると感じる。公平な視点で情報を提供しているので、マンネリ化はあるかもしれませんが、非常に好意をもって視聴している。スポーツは個人的に得意ではないが、需要がある限り視聴者のために続けてほしい。

・今週末のイベント情報など、データ化して提供してほしい。イベント情報を集約しているところが、個々ではあるが全体で見られるところはない。情報入手、入力、その情報が正しいかの選択が非常に難しいと思われるが、KCN がそういった情報を提供してくれたら喜ぶ人が多いのでは。

奈良はブランド地であり、観光地として素晴らしい。KCN の番組を全国で見てもらえるような取り組みもあれば、奈良の良さがもっと伝わる。

・TV のこととは関係ないが KCN 安心サポートについていいサービスだと思います。品質、セキュリティー、安心できるサポート体制が KCN の強みかと思う。すべてにおいて安心できる信頼度の高さが KCN の魅力。

●徳永委員

・番組はさまざまなジャンルを網羅されているので、視聴しやすいものや、バラエティーがあり楽しく拝見させてもらっている。少し動物ネタの映像があったが、動物を扱うコンテンツは人気もあるし、動物関連の番組、流行っているところをとりあげてもらえたらと思う。他、普通に生活している中で知りえない情報をもっと欲しい。

●酒井委員

・スポーツに関しては、かなり力を入れたと聞いたが、実際充実していたと感じる。個人的に「ほんでミーゴ」「やっべえぞ!!」を楽しく視聴している。「Kスタ!」が15分増えたのも良いリニューアルだったと思う。視聴率を気にせず、地域に密着した番組制作を心がけてほしい。Kスタの番組内容、例えば農業や工業、知りえなかった情報を発信してくれていることに魅力を感じた。

●樋口委員

個人的には「ホトケ女史のぶらりまいり」「ほんでミーゴ」「大和のうま酒」などを視聴している。普通では見ることのできない番組が並ぶとケーブルテレビならでと感じる。奈良県特産の商品、食べ物などを扱うときもあると思うが、使い方や、食べ方など、もっと情報を深掘りして番組を作ってほしい。それはケーブルテレビ局だからできていることも多いと思うので、KCN の取り柄を活かしてほしい。

○桑原社長

・新鮮な情報を新鮮なうちに提供では遅い。事前に伝える必要があるのではないのかと思っている。テレビ以外でインターネットなども利用して情報発信が必要。

○岩崎副本部長

・グルメ、街歩きは開局当初から続けて来ているコンテンツ。
・LINE アカウントを始めたので、そこで番組情報なども提供している。また「なら LIVE」のなかでも告知する予定。

○板倉部長

取材するときに、放送日などもご案内できるように対応している。

2) その他

●村内委員長

・「なら LIVE」のネーミングだと緊急性があまり感じられない。(気象警報発令時など)
・イベントカレンダー以外に開花情報も欲しい。
・他社のコミュニティーチャンネルがどうなのか確認したが、地域の情報以外はおおきく違いはないと思われる。
・KCN のファンを増やし、それが視聴につながるような活動に期待する。
・高齢者が助かるような合わせ型のサービスの展開も期待している。
・携帯電話の販売の機種をもっと増やして欲しい。

●酒井委員

・「なら LIVE」について、防災情報は発信すべき情報なので、KCN の番組に必要なと思う。
・季節の情報、開花情報なども掲載して欲しい。
・視聴率なども確認しつつ発展させて欲しい。
・視聴率を気にせず番組を作れるのが理想ですが、視聴してくれている人たちを大切に番組作りに取り組んで欲しい。

●徳永委員

・情報を集めて提供するのには本当に大変だと思うが、大変だからこそ、KCN でやれると素晴らしいと思う。
・定点カメラの設置位置を決めるのは難しいと思う。
・対面でサポートもできて、そのあと電話でも安心して問い合わせできるのは KCN の強み。

○桑原社長

- ・(「なら LIVE」のネーミングについて) 奈良の情報発信がメインの番組なので、緊急性を前面にしたネーミングにはしていない。
- ・当初インターネットで放送予定でしたが、まだ実現していない。
- ・カメラの設置は増やしていく予定。
- ・CATVの視聴率は通常の視聴率の取り方ではないが、1%もいかない程度。

○岩崎副本部長

- ・(11ch) 朝 6:00—8:00、夜 11:30—12:00 (12ch) 昼 11:00—12:30 夜 6:00—6:30 放送している。今後状況を見て放送時間や、情報提供の間隔などアップデートしていく予定。
- ・CATVの人気コンテンツとしては、岸和田だと「だんじり」、大きな花火大会がある地域は「花火」、KCNだと奈良マラソンなどが人気。

まとめ

●徳永委員

地域密着を継続して、奈良の良いところも悪いところもリアルな情報を伝えてほしい。

●酒井委員

新番組も楽しみです。

村内委員長が企画して放送された「人にスポットをあてた番組」みたいなのは、KCNの番組制作の1つとして大切にしてほしい。

●樋口委員

小さなお社で継承されない催事がある。お寺も神社も同じ。

そのことを奈良の情報として記録してほしい。消えかかっている行事を映像で残して欲しい。奈良のCATVだからできることだと思う。

●村内委員長

奈良に存在している事・人など地域の情報、食べること、お祭りなどさまざまな情報を奈良の皆さんは欲していると思う。それを伝えることがCATVのあるべき姿。

TV離れといわれている昨今、TVを視聴する時間もそれほど長くはないが、以前番組づくりにかかわって人にスポットをあてた番組が必要と強く感じた。収録にも時間がかかり、経費もかかるが継続して欲しい。KCNが地域に貢献していけるように、これからもいろいろな意見を伝えていきたい。

以上